小泉ひろき 県政レポート

【発行】兵庫県議会 公明党・県民会議 小泉ひろき 〒 650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 tel/078-362-3727

令和2年2月26日、第347回定例会にて、以下の 項目について一般質問を行いました。





初めて一般質問に 登壇しました

- ①震災の教訓の継承について
- ② 歯科口腔保健対策の推進について
- ③産後ケアについて
 - ④商工会・商工会議所を通じた小規模事業者 支援について
 - ⑤阪神間における人口増に向けた空き家対策 について
 - ⑥尼崎宝塚線(尼宝線・阪急神戸線立体工区) 街路事業の推進について
- ⑦特殊詐欺対策について

県の令和2年度予算案に公明党の主張が反映

◆私立高授業料の補助上乗せ ◆重度障がい児者の訪問リハ ビリ1割負担に



県は、令和2年度の当初予算案を発表。

井戸知事に申し入れ

これには県議会公明党・県民会議の提案により、重度障がい児者の訪問リハビリの利用料と私立高校授業料に関する負担軽減策が盛り込まれました。

訪問リハビリの利用料の負担軽減では、身体障害者手帳1級または2級の 肢体不自由児者を対象に、現行の自己負担3割が1割になるよう助成します。

一方、私立高校授業料軽減補助に関しては、県が独自で実施してきた私立高校授業料の補助金分を4月から始まる国の支援金に上乗せします。県内の私学の授業料は、全国平均額よりも1万2000円ほど高いため、年収に応じて定めた額を県独自で上乗せ補助します。

これまで公明党は定例会での質問に加え、2月4日に井戸敏三知事へ申し 入れを実施し、粘り強く両政策の実現を推進してきました。



郵便はがき



ごあいさつ

皆様には、日頃より大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

私は現在、文教常任委員会に所属し、県議会議員として1期目の活動に 一生懸命取り組んでいます。皆様からのご期待に何としてもお応えし、全世代 の方が希望と安心がもてるまちづくりのため、全身全霊で取り組んで参ります。



赤羽国交大臣に要望書を提出

本年は阪神・淡路大震災から25年の節目。昨年11月、国会へ災害に強いまちづくりのための予算要望に行って参りました。

また、新型コロナウィルス感染症に伴う諸課題に対しても、しっかり取り組んで参ります。

今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

兵庫県議会議員 小泉 弘喜

〒661-0035 尼崎市武庫之荘2-20-2-101 E-mail/koikoizm5123@gmail.com

